

県内企業の価格転嫁好事例集Ver2

会社紹介

事業所名 : カネタツ数馬株式会社

所在地 : 福井県福井市鮎川町93-41-2

代表者 : 数馬 達視

従業員数 : 10名

業種 : 水産食品製造・販売

企業HP : <https://kazuma.biz/>



取組みポイント

- 専門家とともに、適正価格をデータから算出
- 取引先1社1社に対し価格改定を文書で依頼
- 新商品の開発で収益構造を改善



【価格改定までの背景】

- ・自社が仕入れている海産物の中心であるイカの価格は、上昇し続けている。
- ・特に燃料高騰や不漁の影響で価格が一気に高騰した時期があり、現在は約5年前と比較すると倍以上になっている。
- ・その他経費も上昇しており利益を出すのが難しい状況となっていたことから、価格改定の必要性は常に感じていた。



【価格改定への取り組み】

- ・かつては値上げに対して難色を示されたが、近年は、社会全体で価格転嫁が必要とされていることもあり、受け入れてもらいやすい状況にあると感じていた。
- ・自社でも適正な販売価格考案のため、専門家のサポートを受け、原価率などを反映したデータを作成、利益改善のための適正な改定価格を算出することができた。
- ・実際に価格を改定する際には、全国にある取引先に対し、価格改定の依頼のため文書を作成して1社1社に送付している。また、電話があった際は口頭で説明し、取引先との関係を保っている。
- ・依然として原材料等の価格は上がり続けているという悩みはあるものの、自社の経営を維持するためにも強気の姿勢が必要と考えている。
- ・現在は、価格転嫁と合わせて、強みを生かした新商品の開発にも着手しており、収益力の向上につながると期待している。

会社紹介

事業所名 :セーレン株式会社
 所在地 :福井県福井市毛矢1丁目10-1
 代表者 :川田 達男
 従業員数 :セーレン単体1,532名/セーレングループ6,718名
 (2024年3月末)

業 種 :総合繊維業

企業HP :<https://www.seiren.com/>



取組みポイント

- 調達先に対し行動指針を周知するガイドラインを作成、連携を強化
- 調達先へのアンケート調査を実施し、困りごとや環境への取組等を聞き取り
- 初めて調達担当になった従業員への教育・研修



サプライヤーとの勉強会の様子

【取組内容】

①「セーレン調達先サステナビリティガイドライン」を作成

- ・「持続可能な社会」実現のため、調達先に対して、環境や人権、安全等についての行動指針を周知する、「セーレン調達先サステナビリティガイドライン」を作成
- ・調達先との双方向のコミュニケーションや公正公平な取引を重視する方針も掲げ、**サプライチェーンの連携を強化**している。

②取引先へのアンケート調査

- ・「繊維産業における責任ある企業行動実施宣言」に基づきサプライチェーン全体で行動方針を作成、**取引先へのアンケートで状況把握**を行っている。
- ・その際、調達先に困りごとや環境への取組等の聞き取りを行い、課題解決に向けて取り組んでいる。

③調達担当者への教育・研修

- ・「調達部マニュアル」という資料を作成しており、**初めて調達担当になった従業員、海外の事業管理担当者の赴任前に教育**を行っている。
- ・また、調達担当者に対してはOJTが重要と考えており、定期的の方針説明を含めて教育を行っている。